六夕日刊
磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人　岡田弘成
印刷人　福島縣石城郡平町紺屋町十四
印刷所　[illegible]活版所
發行所　福島縣石城郡平町紺屋町十五
磐城時報社
一部金貳錢　一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
▲日刊（日曜、祭日）休刊

大瀧發電所工事に關する態度決定の町會

民政派では實地調査を主張

小田炭礦株式會社が出願した大瀧發電所工事に關する好間川筋水利使用計劃變更並に工事實施の件に付き縣知事が平町に對し諮問して來た大瀧江筋分流水路橋架設に關する良否の答申をなすための平町會は昨報の如く六日午前十時半から開會問題が面白いといふので傍聽者十數名入り込み活況を呈した。開會劈頭議事錄署名人問題で野崎滿藏氏が議長である町長をやり込めた詰らぬ騷ぎに約一時間を費やし正午から本問題の協議に入る。吉田五平、野崎滿藏、萩原義雄三氏は數千言を費やして發電所水槽分水が利益であると說き實地調査の上答申せよと主張したのに對し加納五郎、大森勇、花澤久一郎其他各氏は諮問案の良否のみを決し答申すれば良いと町當局提案に贊成する處あり、問題は以前の紛糾時代にもどり泥水、油水等の言葉も出て結局泥試合を演じてゐる。

—（午後二時記）

郵便貯金增す

九月の植田局

植田郵便局における九月中の郵便貯金取扱口數及金額は受千百七十六口一萬九千七百八十三圓五十七錢、拂二百二十二口八千四百四十一圓六十五錢にて八月中に比すれば受七百五十一口八千百二十六圓五十七錢の激增で拂百十一口千四百二圓二十四錢減少しつゝあり預金は著しく增加を示してゐる、受の增加せる原因は小學校の授業開始により兒童貯金の行はれた事も一つであるが一般に郵便貯金加入者の增加しつゝある傾向が主因であると。

▲新設電話開通期

平局における本年度の特別開通電話は來る十一日頃開通の見込みである。

省議を無事通過した小名濱商港修築費

この上は議會通過に努力する

◆…小野晋平氏談

小名濱商港修築費は四日大藏省議を無事通過したが、この問題について專心實現のため奔走してゐた小野晋平氏は左の如く語つた。

「何しろ經費が大であり從つて關係する處が廣いために問題だと思つてゐたが省議が通過すれば大丈夫だと思ふ、何しろ本縣には海岸の延長三十余里に亘る海壁を有しながら完全な漁港を有してゐないことは甚だ遺憾であると共に海產の寶物を徒らに他縣からうばひ去られるが如きことは本縣產業の不利此上ないと思ふのである、殊に現在では東洋捕鯨會社の魚揚場も出來てゐるので大いに將來有望であることは一般に知る處である、又一方に於ては淺野氏との海運の契約等もある好意に對しても是非實現したいと思つてゐるから此上は身命を賭して議會通過に對して極力各位の應援を得て實現したいと思つてゐる次第です。云々」

木炭同業の役員改選

候補者顏觸れ

濱三郡木炭同業組合役員改選は今月下旬行はるゝ筈である事既報の如くであるが、後任組合長たらんとして策動を開始した人は現組合長早川清久氏の外龍田町久保田清、小川村草野米彌、原町高橋忠藏等各氏あり、副組合長としては石城郡香取吉藏、双葉郡大越三吉、高原甚藏、相馬郡志賀嘉吉、塩谷雄周各氏の呼聲が高い。

▲養鷄講習會

石城郡勿來町勿來養鷄組合は組合幹部の經營宜しきと各自の研究心旺盛なるより漸次充實しその成績見るべきものあり附近町村同組合の模範として囑目されてゐるが町農會後援のもとに八日午前十時より小學校に縣農林課袴塚技師を招聘して養鷄上一般の講習會を催す筈。

四倉の幸福丸が秋刀魚の初漁

宮城縣冲で十五萬尾

水揚相場一尾四錢

四倉町新町字志津塩田龜次郎外二名所有船幸福丸は五日秋刀魚漁に出帆したが茨城縣久慈濱沖合に於て秋刀魚十五萬尾を漁獲し六日朝四倉濱に入港した。水揚相場は一尾四錢であるが、本年最初のサンマ漁である。

石城郡第三區兒童競技

七日磐中校庭で

石城郡第三區小學校兒童競技會は明七日午前八時から磐城中學校庭において開催するが雨天の場合は追つて開催の日を決定發表すると。

平町々勢一班

新裝を凝らして刊行

平町では最近の各種統計を網羅輯錄せる町勢一班を刊行すべく過般來それ〴〵準備中の處この程いよ〳〵完成したが体裁は從來通り折疊式で內容を

土地、水道、戶口、團体、商業、工產物、工業、農業、牧畜、養蠶、機業、釀造、汽車の旅客數、荷物賃金、郵便及電信、土木、交通、諸車、馬車、兵事、衛生、金融、財政租稅及公共組合費、議員、警備、社寺、敎會及敎師、行政機關

の各部門に分類し裏面には七千五百分の一の平町平面圖を揭げたるものでその記述の整然たる事近來におけるこの種刊行物の白眉として見るべきものがある。

植田校運動會

十四日に延期

植田小學校秋季運動會は十日に擧行の筈であつたが當日は平町磐中校において御眞影の拜戴式が行はれる都合上十四日に延期することゝなつた。

平郵便局で御大記典念事業

貯金を大々的に奬勵

平郵便局においては來るべき御大禮を記念するため記念切手及記念繪葉書を發行し當日一般に發賣する事他局同樣であるが、尙ほこの際曠古の大典を永遠に記念するため簡易保險及郵便年金の加入者に對しては高尙優美なる記念證書を交附し尙ほ同局考案の記念印章を押捺し極力これが奬勵を圖るべく田村局長以下大擧活動を開始すると同時に又郵便貯金に對しても記念貯金奬勵のため据置月掛け規約の各種貯金及新規加入者の通帳には記念マークを貼付することゝなり一方兒童貯金の大々的奬勵中で將來平局におけるこの方面の取扱ひ成績は御大典の盛儀を轉機として一大向上を見るであらうと。

双葉特信

双葉各小學校成績品展覽會

双葉郡敎育部會主催にかゝる郡內各小學校兒童成績品展覽會は去る三、四日富岡小學校に於て開催せるが、出品点數書方三百三十三点、圖畫三百八十五点、綴方三十三点、手藝。裁縫十七点、地理一点、合計千三十八点なるが審査の結果優良品として入選せるは書方百二十三点、畫二十三点、綴方七点、手藝、裁縫七点、地理一点、計三百四十点であるが富岡小學校尋常二年生藤田正弘の自由畫は優秀品として平町美友會より賞品を贈られて來た。

鼻の藥「チクノール」
平五　山野邊藥局

裁判たより

▲婦女凌辱に七年

去月三日石城郡好間村田代原地內において通行の磐炭後山婦大杉スミ（假名二五）に暴行を加へたる內鄕村大字宮居住宮城縣遠田郡沼邊村生植木職大友良藏（三三）に對し四日平支部において懲役七年を言渡さる。

▲同僚殺し三年

石城郡內鄕村大字白水居住山形縣最上郡新庄町生れ磐城炭礦坑夫加賀美力藏（四〇）が八月三十日午後九時頃口論の恨みから大出刄を揮つて仲間なる永井義雄を傷害死に致らしめた事件は同日懲役三ヶ年の判決があつた。

磐高女運動會

期待さるゝ奉祝ダンス

磐城高等女學校第十五回陸上運動會は來る十七日午前七時半から同校々庭で擧行する筈で競技種目は例によつて百米、四百米リレー等の外ドリブルボール、蹴球リレー、スローアンドキャッチリレー、バスケットボール繩跳リレー、置換え競爭等もあり、郡內小學校からは百米の選手が出場し對抗競技を行ふ筈である、又ハウデウユーデウ、ローブスタヂック、アセレテックダンス、胡蝶、ムーンライト、ケテーダンス等の遊戲や殊に本年は御大典に因んで三年、四年の上級生が奉祝ダンスを行ふなど盛會を豫想され一般から期待されてゐる。

轉轍手貨車に轢かる

双葉郡大久村平驛轉轍手谷中德造（二六）は六日午後一時半頃貨車連結作業中貨車に轢かれ即死した。

炭車の下敷小兒死亡

内郷村大字峯根磐城炭礦鍛冶職栃木縣宇都宮市生れ町田寅吉五男町田勝美（三ツ）は去る二日同村津川炭礦捲下線路に於て午前十時頃遊戯中八百斤トロの下敷となり重傷を負ひ三日死亡した

キングス水彩繪具
ヒシピー水彩繪具
マルトモ柴田書店
平町四丁目
電話二三四番

郵便局長殿へ

一交換手投

□

妾共は法規に通ずる必要はありません、作業上のことは取扱の手續きで澤山です、一言一行監督の命令に依りてなされ通話人がおこれば主事補へ渡します。

□

主事補は取扱上止むを得ませんとひたすら詫を入れ禁斷でありますが故規則は口にしません、事が面倒にもなりますし課長殿の方へ移ります、活用出來ない法規を何のために研究しますか。

□

それから書記補以上の方が講話の先生の由ですが果してあの方々に講義する實力がありませうか。

□

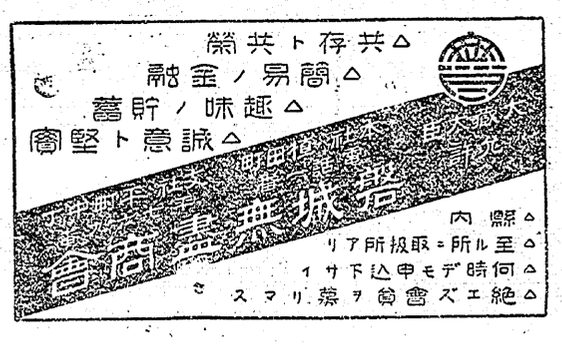
聽く方で汗が出ます、妾共は時間を勵行し耐へ忍んできちんと定刻に出席しますと先生方は影も形ちもありません。待つこと二三十分、書記補の方々がげらげら笑ひながら參ります、これはどうしたことか、早く歸ると云ふ不眞面目振り、其上課長殿の御機嫌奉伺して妾共には極度の傲慢に振舞いつも交換手だからと申し切なる質問もそつけなく跳ねつけるやうなことは、いつものことです、宿明けの休日に裁縫へ出ては休む時間がありません、一週間一度位では普通では効果がないのに、こんな不愉快を忍んで修行するのでは素より徒勞です。

□

以上申述べましたことは要するに勤務時間を短縮して頂き生活を向上する余融を得んとする切なる希望でありますから、どうぞ宜敷く願ひます。

季節御料理
うなぎ
蒲燒
平町南町平舘隣り
魚榮
電話四二四番

貸家
新川町十七
商店向（月十七圓）
新川町
中野勇吉



貸家
田町　商人向　二五・〇〇
白銀町　會社向　四〇・〇〇
仝　商人向　二六・〇〇
仲間町　同　二三・〇〇
仝　勤人向　四五・〇〇
柳町　仝　六〇・〇〇
仝　仝　七五・〇〇
仝　仝　八〇・〇〇
仝　仝　八八・〇〇
仝　仝　八五・〇〇
仝　仝　一二〇・〇〇
仝　仝　七五・〇〇
三ノ丸　仝　八五・〇〇
長橋町　仝　一七・五〇
平町白銀町（電話三二番）
加藤營業所

大和田醫院
耳鼻咽喉科
平町南町
電話一七〇番

御大典奉祝に方りまして

國民の齊しく壽ぎ奉る御卽位の御大禮も愈近づき申候
此曠古御盛儀を記念し奉る爲に種々の記念品が謹製されました（時計に裝身具に）何れも皇室の無窮と瑞祥とを表徴し奉り候ものにて技術亦精巧を極めをり候
幸に御注文の榮を給はらば本懷の至りに存じます

大谷時計病院
各位
電話一九番

磐城病院改稱
市原病院
平町田町【電話一一四番】
内科、小兒科　市原卯太郎
外科一般、婦人科　市原陸郎
花柳病科　市原三三男

奇妙にきく
ハリグスリ「不思議膏」
▲主治効能　神經痛、うちみ、くちき、肩のこり、筋の痛リウマチス、腰の痛、手足の痛、胃の痛、齒痛其外疼痛の個處へ用ひて不思議に効あり。
▲定價　拾四枚入金五拾錢、八枚入金參拾錢、五枚入金貳拾錢、二枚入拾錢
平町四丁目（電話百四十四番）
特約店　小野屋藥舖

肺結核、肺尖加答兒、肋膜炎の優秀藥が始めて出來ました
特效新案
スパー錠
幾多の實驗者が立證せる結果は
一、熱は日に增し下る　一、咳嗽及喘がなくなるか又は少くなる　一、盜汗が全くなくなるか又は少くなる　一、食慾が增進する　一、倦怠がなくなる　一、呼吸困難が樂になる　一、安眠が出來る　一、肋膜炎は水が取れる
十一日分　七圓
卅三日圓　廿分
縣下代理店　平五丁目角町
山野邊藥局

良品廉賣に勝る商略なし!!!
磐城セメント會社特約店
和洋銅鐵金物問屋
釜屋商店
磐城平電話（九）一三九番
確實敏捷は釜屋の生命なり!!!

蒲鉾賣出し廣告
夏期氷水販賣中は御引立に預り豫期以上の盛況を見て終了するに至つた事を厚く御禮申上げます。今回氷水販賣終了と同時に例年の如く蒲鉾製造を開始致しましたから倍舊の御用命の程懇願致します。
蒲鉾（材料精選、風味絶佳）
さつまあげ（お土產品として籠入一個六十錢）（外數種何れも体裁優美）
御大典紀念全國商工博覽會於銀盃受領
平町二丁目
電話三〇五番
藤市蒲鉾店

從六位勳五等功五級桐谷文平儀病氣靜養中ノ處十月一日再發五日午後十一時十分死亡致候間此段御通知ニ代へ謹告仕リ候

追而葬儀ハ十月九日午后一時自宅出棺胡摩澤長源寺ニ於テ執行可仕候

昭和三年十月六日

福島縣平町字胡摩澤

男　桐谷文雄
親戚　桐谷輝
總代　田村豊
友人　二宮哲三
山崎與三郎
總代　唐土齊治
諸橋守次